

# 交通が不便な地域のみなさんを応援する おでかけ交通 試験運行実施中!

戸畑区日本共産党後援会ニユース



第55号

2016年11月発行

発行責任者  
配川 寿好

北九州市戸畑区  
天籟寺1丁目1番15号  
Tel.873-3735  
(部内資料)

公共の交通手段がない戸畑区の高台地区の住民の切実な声によって、「おでかけ交通」の試験運行が行なわれています。

## 試験運行で

### 課題を明らかに

運行のコース、ダイヤ、料金などが利用者のニーズに合っているか、課題を明らかにするための試験運行です。

「停車場所がわかりにくい」「鞆ヶ谷の方にも行ってほしい」



お問い合わせ、ご意見・ご要望は左記へ

北九州市建築都市局 都市交通政策課(北九州市役所内)

☎093-582-2518

**実施期間** 平成28年12月1日まで

**運行** 火、木、土の週3日運行  
4便(2往復) / 日

第1便 高峰団地 発 9:30 → 9:43 着 マルシヨク天籟寺

第2便 マルシヨク天籟寺 発 10:40 → 10:54 着 高峰団地

第3便 高峰団地 発 14:00 → 14:13 着 マルシヨク天籟寺

第4便 マルシヨク天籟寺 発 15:30 → 15:44 着 高峰団地

**運賃** 片道250円



などの声ですぐに繋がっています。率直な声を出し合い、住民の要求に沿った本格運行を実現させましょう。

## 長年の願いが叶いますよう

市営高峰団地在住 前田 エミ子さん

毎日の買い物や通院がたいへんな思いをしています。特に帰り道はのぼり坂のため、きつい思いをしてきました。正式に運行されるようになることを強く願っています



## 本格運行を実現させましょう

北九州市議会議員 荒川 徹

「高台地区のみなさんの足の確保」―党派をこえた住民の声です。私は機会あるごとに、市長や市の担当課に実現を求めてきました。みんなで声を広げ、本格運行につなげましょう。



## 8月28日 第31回ぶどう・梨狩りバスハイク

戸畑区日本共産党後援会の恒例行事



食事会場で記念撮影

来年1月の市議選で  
荒川議員をはじめ10名全員の当選を!

今年も楽しく交流しました!



梨園にて

## ヨトサ!

「安倍ノミクス不況」で苦しい国民の暮らし。しかし安倍政権は、性懲りもなく莫大な借金をして大型公共事業に注ぎ込むという▼乗ったタクシーのドライバーに「景気はどうですか」と声をかけると、「いいわけないでしょ」と返ってきた。やっぱりね▼そして、「アベノミクス、とつづくに終わっていますよ。いつまで幻想をふりまくんですかね」、「自分もアベさんに期待してたが、最近の強引なやり方には怖さすら覚える」と。沖縄での民意を敵視した基地建設工事の強行。南スーダンで自衛隊の若者が、命を奪われかねない危険な目に遭わされようとしている▼車を降りる際に、「支持率が下がらないのが不思議」とも。都合の悪い情報を国民から隠す政府のマスコミ操作が、高支持率の背景にある▼野党の追及にキレる首相。その横で、そっくり返っている財務大臣。暴言をくり返す農水大臣。TPP法案の強行採決。危なくて、この国のカジ取りは任せられない。衆参で改憲勢力が3分の2を占め、首相の演説に、若手の自民党議員が立ち上がって拍手を送る異様な国会▼7月の参議院選挙で、大きな変化をつくった野党共闘と幅広い市民の共同は希望だ。間近に迫った北九州市議選。日本共産党10氏全員の当選で、さらにその流れを前に進めよう。



北九州市会議員 荒川 徹

# 議会も経費節減に努力すべきだ

廃止した「費用弁償」について、昨年暮れに日本共産党を除く市議会の主要会派が、支給を復活する議案を賛成多数で議決しました。

この「費用弁償」の名目は、議員に支払われる報酬とは別に、議会に出席するための交通費や昼食代で、「給料の二重取り」と、市民から批判されています。

この「費用弁償」の受け取りを日本共産党の議員は全員拒否しています。

四、市民生活や市財政の現状と経済情勢等を踏まえ、市議会による海外視察は自粛すること。

## 日本共産党の議会改革の提案

日本共産党北九州市議会議員団は、かねてより議長への申し入れを通じて、次のよう

間もなく市議会議員選挙があります。新しい議会のなかでも、日本共産党は改革をすすめていきます。

に提案しています。

一、議員報酬は、市管理職の給与水準を目安に見直すこと。  
二、費用弁償を全面廃止すること。  
三、政務調査費（現在は政務活動費）は、その用途を政務調査に限定するとともに、交付額を引き下げること。

三、政務調査費（現在は政務活動費）は、その用途を政務調査に限定するとともに、交付額を引き下げること。

四、市民生活や市財政の現状と経済情勢等を踏まえ、市議会による海外視察は自粛すること。



博多湾に注ぐ御笠川があり、その下流・石堂橋のもとに、語源遺産「濡れ衣」がある。

## 語源「濡衣」

戸畑郷土史会会員 勝本 憲二

物語は奈良時代。筑前守に任命された佐野近世は、いそぎ身仕度をし博多へ向う。妻と娘の春姫をとまなう旅だった。

浪速（大阪）の岸辺からの船旅。美しい瀬戸内海の島々を眺めながら、筑前（九州）へと航海したのであった。やっと難所の関門海峡を抜け出すと、洞海湾（くきの海）の人口にあつた、戸畑の白砂青松・中原の浜でひと休みする。三日ほど風を待って、博多へと漕ぎだした。

ところが慣れない長旅が祟ったのか、妻が病に倒れが祟ったのか、妻が病に倒れ

近世は後妻を迎えるが、この後妻が嫉妬の塊だった。春姫に嫌がらせを繰り返して、つ



昭和はじめの中原海水浴場

国民の命と暮らしを第一に考える政治の実現をめざしたいと強く願っており、昨年結婚した夫とともに、仲間を広げていきたいと考えています。

民医連の病院には、行き場がない、障害や貧困のために、退院した後どうやって生きていくのだろうと心配になるような患者さんがたくさん入院してきます。安倍政権がこういう人たちの暮らしや医療のことをなにも考えてくれないことに、強い怒りを感じています。

大手町病院から戸畑に異動してきて感じるのは、自らの活動を支え見守ってくれる雰囲気より大きいということです。

病院の中にはたくさんの職種が働いていますが、普段の仕事の中では他職種と交わることはほとんどありません。けれど組合活動で他職種とふれあい、一緒に活動することが楽しく、またその活動を通じて社会に対する目も開かれました。

健和看護学院を卒業し念願の看護師になったものの、行き詰まりを感じて辞めようかと思っていた頃、友人の誘いで労働組合青年部の集まりに参加したことで、その後の道が大きく開けました。



参議院選挙でしばた雅子さん応援の発言で注目されました。戸畑けんわ病院の看護師です。

田川出身で、4人姉弟の長女として育ち、看護師になることは幼い頃からの夢でした。

## 横につながって、政治を変えたい

吉田七美さん (24歳) 戸畑けんわ病院勤務



## くすりのことなら ふれあい薬局戸畑店

戸畑区新池1丁目5-30

☎ 093-881-2332

いにはおぞましい事件をでつちあげた。春姫が夜な夜な漁師と密通し、さらに盗みを働いていると騒ぎたてた。

近世は、娘がまさかと思いい寝床を覗いてみると、そこには濡れた釣りの衣があつた。もちろん後妻のしわざだ。

しかし、そうとは知らぬ近世は逆上して、春姫を斬り殺してしまふ。

しばらくして、春姫の亡霊が父の夢枕に立ち、泣きながら冤罪を訴える歌を詠んだ。

濡衣の袖より伝う涙こそ永き世までの無き名なりけり

後妻の陰謀と娘の無実を知った近世は己の非を悔い、出家して塚を建て、生涯を娘の供養に捧げた。

御笠川右岸国道三号線脇の歩道に建つ「濡衣塚」に今も後を絶たない冤罪事件を憂う尚、この塚の付近は交通量の大変多い所、ご注意を。